長野県社保協ニュース

＜29－５＞2024 年 11 月 14 日（木）　長野県社会保障推進協議会
＜事務局＞380-0838 長野市県町 593 長野県高校教育会館３階
TEL 026-219-6314・FAX 026-219-6316
http://www.n-syaho.com　E-mail: naganosyahokyoul281@star.ocn.ne.jp

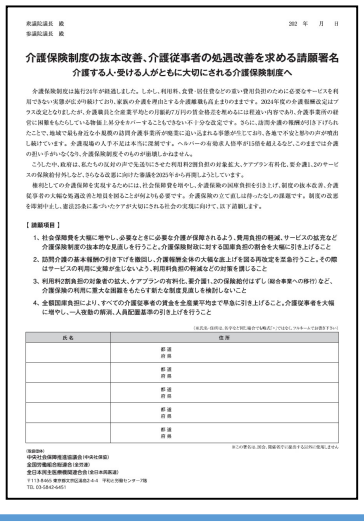
介護利用者・家族の心配事や質問に応えて
介護・認知症なんでも無料電話相談

「いい介護の日」の 11 日、県社保協は中央社保協と連携して電話相談を行いました。県内の介護に悩む家族などから、11 件の相談が寄せられ、医労連、民医連、県労連の相談員らが丁寧に相談に応じました。

「サ高住に入居中のおば（要介護４）の入居費が 25 万以上かかり負担が重い」（70 代男性）。「夫（要介護４）、老健入所中。脳梗塞２回しており、半身麻痺となった。退院後に老健入所したが、その後のことが心配」（70 代女性）。「別居の両親が二人暮らし。母親に物忘れ症状あり。生活は何とかできているが、今後医療機関にどのように頼ればよいか」（男性）。等、金銭的な負担の訴えや、施設・サービスの利用方法を尋ねる相談が寄せられています。

今年は訪問介護の基本報酬の引き下げが行われました。訪問介護事業所だけでなく、介護事業所が事業閉鎖に追い込まれている状況にあり、介護を受けられない利用者が増加していることも考えられるなかでの、電話相談の実施でした。介護をめぐり困りごとを抱えている方が多くいらっしゃいます。

政府は利用料２割負担の対象拡大、ケアプラン有料化、要介護１、２のサービスの保険外しなど、改悪にむけた審議を再開しようとしていますが、断じて許されない企みです。県社保協は、寄せられた相談事例を元に、介護改善運動につなげていきたいと考えています。



介護保険制度の抜本改善、介護従事者の処遇改善を求める請願署名
介護する人・受ける人がともに大切にされる介護保険制度へ

「介護保険制度の抜本改善、介護従事者の処遇改善を求める請願署名」
とりくんでいます！

12 月３日に国会提出(第一次)します

※お問い合わせは県社保協まで